



2009

お知らせ版

広報ひこね 6/15

2	井伊直弼と開国150年祭 決まりました 市民創造事業	10	第59回 “社会を明るくする運動・青少年健全育成” 彦根市大会
7	はーとふるメッセージ2008 特選作品紹介 第3回	14	連載企画 - 発見 彦根の文化財 - 開国記念館へのいざない

彦根表御殿

夕涼み 狂言の集い

毎年、好評をいただいている夕涼み狂言。能楽狂言方大蔵流の名家、茂山家勢揃いの狂言をお楽しみください。

日時 8月9日(日) 18:30~
場所 彦根城博物館能舞台



◀千切木より

演目

解説 茂山千三郎

大蔵流狂言

「無布施経」

茂山千之丞 松本 薫 ほか

「水掛簪」

茂山 茂 茂山千五郎 ほか

「千切木」

茂山七五三 茂山千三郎 ほか

全席指定 A席3,500円、B席3,000円

【7月9日(木)発売開始】

※発売初日は9:00から彦根城博物館窓口で発売します。電話予約は10:00から発売開始します。

チケット販売・問い合わせ先

彦根城博物館 ☎22-6100、FAX22-6520

狂言は、日本の誇る伝統芸能であると同時に、現代喜劇にも通じる「斬新」な表現や技法が魅力です。この教室では、プロの狂言師から狂言の基本を学び、最終日には、彦根城博物館能舞台で練習の成果を発表します。

内容 所作（狂言の動き）などを中心に、狂言の基本を学習し、実際に狂言を演じます。

日程 下の表のとおり

場所 彦根城博物館（能舞台・講堂）

対象 市内の小学5・6年生

定員 15人（先着順）

講師 和泉流狂言師 小笠原 匡さんほか、近隣に在住の狂言師

受講料 無料

子ども狂言教室

伝統的な「笑い」の世界に触れてみませんか？

受講生募集

子ども狂言教室 日程

月 日	備 考
7月20日(月・祝)	実演（講師による）の鑑賞と指導
7月25日(土)	講師による指導
8月 1日(土)	
8月 2日(日)	
8月 5日(水)	
8月24日(月)	発表リハーサル
8月29日(土)	発表披露会

- ・時間はいずれも14:30~16:30です。
- ・講師による実演は、紋付袴で行います。（正式な衣装ではありません）

その他 筆記用具と白足袋を持つてきてください。

申込期間 7月1日(水)~同10日(金)

申込方法 各小学校に配布する申込用紙に必要事項を記入して、彦根城博物館受付にお持ちください。電話・ファクスでも受け付けます。

申込・問い合わせ先 彦根城博物館（金亀町） ☎22-6100番
FAX 22-6520番

市民創造事業が決まりました

今年度1回目の市民創造事業(17事業)が決まりましたので、お知らせします。市民創造事業は、提案団体が、企画から実施まで積極的に事業展開されます。ご期待いただくとともに、多くの事業に参加とご協力をいただき、井伊直弼と開国150年祭を盛り上げましょう。

なお、実施日をはじめ、一部内容がまだ決まっていない事業については、内容などが今後変更されることもありますので、ご了承ください。

問い合わせ先 井伊直弼と開国150年祭実行委員会事務局(企画課内) ☎ 30-6141番、FAX 22-13098番、Eメール mail@hikone-150th.jp

井伊直弼と開国150年祭 彦根ゆるキャララテント展

内容 井伊直弼やいいニヤン弼をテント地に描き、多くの人に井伊直弼を知っていただきます。また、同時に150年祭の関心を市内全域に広げ地域の活性化を図ります。

開催期間 ①6月30日(火) ②8月1日(土)〜10月25日(日)

会場 ①徳性禅寺(高宮町、高宮小学校) ②四番町スクエア

実施団体 高宮町 牛会



井伊(いい)音楽でギネスに挑戦コンサート

内容 大江戸吹雪、彦根ばやしや、150年前の音楽を使用して、だれでも参加できる音楽ゲームによるギネス世界一の記録に挑戦します。

開催期間 7月20日(日)

会場 滋賀県立大学体育館

実施団体 真夏の音楽祭をやりまっせ実行委員会

彦根製の自転車タクシー「彦根リキシャ」でニッポンを走る

内容 昨年作製した彦根リキシャをベースに、5000km走行できる自転車タクシーを開発し、彦根から横浜まで走破します。途中、彦根市と関係のある都市を訪問しながら、井伊直弼と開国150年祭のPRをします。

開催期間 8月

会場 彦根〜横浜

実施団体 ひこね自転車生活をすすめる会

いいニヤン弼と共に彦根をキレイにするにゃん

内容 「彦根のまちをキレイに」を合言葉に、清掃活動や分別啓発活動を行います。

開催期間 ①8月1日(土)、同11日(火) ②11月1日(土)

会場 彦根駅〜彦根城周辺ほか

実施団体 HIKONEキレイキャンペーン隊

「ちやかぼん」と「大江戸吹雪」に見る直弼の「いろ」

内容 井伊直弼が極めた、ちや(茶)か(歌)ぼん(能)にスポットを当ててプロジエクト。講演会、「花の生涯」の鑑賞会、井伊家発祥の地探訪ツアーのほか、イベントで大江戸吹雪の舞を発表します。

開催期間 平成22年3月

会場 市内および井伊谷(浜松市)

実施団体 直弼の「いろ」を伝える会

直弼とゆるキャラと城下町

内容 観光情報誌に掲載されていない歴史遺産にスポットを当て、QRコードを携帯電話で読み取り、彦根を知っていただきます。また、井伊直弼ゆかりの歴史遺産や商店街を巡るコースも加え、事業エリアの拡充を図ります。

開催期間 平成22年3月

実施団体 SIFE滋賀大チーム



彦根藩にゆかりを持つ七曲りの地域と職人文化を子どもや来街者に伝える 絵本作成・周知事業

内容 井伊直弼をはじめ藩主から強い援助があった七曲り地域と職人にスポットを当てます。市民にも呼びかけて、七曲り地域と職人をテーマにした物語を作り、その物語を絵本にします。また、絵本の読み聞かせ会を開催します。

開催期間 平成22年3月

実施団体 NPO法人Links

庭師集団いろは組が今参上!

内容 足軽組屋敷で現存する辻番所の庭園にスポットを当て、若い庭師でつくる「いろは組」が樹木に適した時期の剪定と管理カールテを作成します。また、井伊直弼にゆかりのある庭での講演会を実施します。

開催期間 平成22年3月

会場 辻番所ほか

実施団体 庭師集団いろは組

千分流 直弼公の心を極める

内容 茶道では一派を起こした井伊直弼は、華道では千分流を研究するものの、独自流派を起こすまではいきませんでした。研究途中の井伊直弼の花に心を寄せる思いを翠香流の花を通じて体験していただきます。

開催期間 10月10日(土)、11日(日)

会場 ビバシティ彦根2階

実施団体 華道翠香流 教授会

ひこね延年風流

内容 ちやかぼんの元になった猿楽をお城祭りパレード後の馬屋前道路で披露し、150年祭を盛り上げます。また、踊り手、楽隊、スタッフなどとして参加いただける市民を募集します。

開催期間 11月3日(火)

会場 彦根城内馬屋前道路

実施団体 近江猿楽 多賀座

開国ライブ2009

内容 日英外交関係樹立150周年公式イベントとして、昨年ロンドンで開催された企画を、彦根で開催します。

開催期間 12月13日(日)

会場 夏川記念館教育ホール

実施団体 開国ライブ実行委員会

一期一会輪タクで案内する彦根ほっこり案内

内容 井伊直弼の「もてなし」の心で、市内のお年寄りにベロタクシーに乗ってもらい、市内の井伊直弼ゆかりの地を案内します。若いドライバーが、話をしながらほっこりとした彦根のまちなみ散策と井伊直弼が感じた風景めぐりを楽しんでいただきます。

開催期間 平成22年3月

実施団体 NPO法人五環生活



▲キャスルロードを走るベロタクシー

直弼公時代へのタイムスリップ(変身体験)

内容 「見る」から「着る」を目標として、彦根に来る観光客を対象に、江戸時代の衣装を身に付けていただき、小江戸実感劇団員をお供にして、彦根城域を散策して記念写真をプレゼントします。希望者には、ベロタクシー、屋形船の体験も行います。

開催期間 平成22年3月

会場 彦根城 ほか

実施団体 小江戸実感劇団

スミス記念堂のカメラ・オブ・スキュラ(ピンホールカメラ)

内容 開国とともに日本に入ってきたカメラの技術を、東西文化が融合したスミス記念堂で「カメラ・オブ・スキュラ」として紹介、実施します。

開催期間 秋ごろ

会場 スミス記念堂

実施団体 NPO法人スミス会議



▲会場となるスミス記念堂

井伊直弼をイメージしたリサイクル蠟燭(キャンドル)による灯り会

内容 市内の子ども会を対象として、寺の廃棄蠟燭や廃棄口紅を使って、井伊直弼をイメージした蠟燭を作る体験を行います。また、11月11日(水)のひこねキャンドルナイトにも参加します。

開催期間 11月

実施団体 あかりんちゅ(滋賀県立大 学生チーム)

井伊直弼ゆかりの文化と杜寺巡り

内容 井伊直弼ゆかりの彦根所在の13杜寺を巡ることが出来る朱印帳を作製し、催事に併せて茶会・花展を開催します。

開催期間 9月〜平成22年3月

会場 彦根所在の杜寺

実施団体 井伊直弼ゆかりの文化と杜寺巡り実行委員会

(仮称)昔なつかしい紙芝居と彦根昔物語

内容 ちんどん屋活動に加え、紙芝居を通じて、子どもたちに彦根の昔話・歴史、井伊直弼の話を楽しみ、分かりやすく伝えていきます。子どもたちに、楽しみを通じて、井伊直弼や郷土の歴史を学んでいただきます。

開催期間 平成22年3月

実施団体 彦根家チンドンバンド



▲ひこね市民活動ふれあいまつり 2009で活動をする彦根家チンドンバンド

はかりの定期検査

商 工 課

市内の商店、工場、医院、薬局などで取引や証明などの業務に使われている「はかり」は、2年に1回、精度を確認することが義務付けられています。定期検査を次のとおり実施しますので、最寄りの会場で検査を受けてください。

また、平成19年7月以降に新たな「はかり」を購入、および使用を開始した場合は、**商工課**までご連絡ください。

実施日時と場所

- ▼7月9日(水) 午前10時～正午：JA東びわこ河瀬支店、午後1時30分～同3時：稲枝支所
 - ▼7月10日(金) 午前10時～正午：福祉保健センター、午後1時30分～同3時：高宮地域文化センター
 - ▼7月13日(月) 午前10時～午後2時30分：彦根市役所
- 問い合わせ先 商工課 ☎30-6119番、FAX24-9676番

これからの日本を考える基礎になります
経済センサス・基礎調査が実施されます

企 画 課

7月1日を基準日として、全国一斉に平成21年経済センサス・基礎調査が実施されます。この調査は、全国のすべての事業所や企業が対象で、事業所の業種や従業員数などを調べること、産業界の基本的な構造を明らかにするために行われます。センサスとは、「調査対象のすべてを調べる統計調査」という意味です。

6月下旬から、調査員証を持った調査員が調査票をお届けしますので、ご協力をお願いします。なお、調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密は固く守られますので、正確な記入をお願いします。

問い合わせ先 企画課 ☎30-6101番、FAX22-1398番



▲ビルくんとケイちゃん

社会保険事務所から皆さんへ 国民年金のお知らせ

現役加入者に4月から「ねんきん定期便」を誕生月に送付しています

社会保険庁では4月以降、すべての国民年金・厚生年金の現役加入者に「ねんきん定期便」を毎年、誕生月に送付します。

これは、現役加入者の皆さんに年金加入期間や保険料納付実績などの年金に関する個人情報を知ってもらうものです。加入記録の確認とともに、年金制度への理解を深めてもらうことが目的です。

現役加入者ですと、70歳未満で会社勤めをしている年金受給者、いわゆる在職老齢年金の受給者（全額停止も含む）も対象になります。

ねんきん定期便は、オレンジ色と水色の2種類があります

オレンジ色の封筒が届いた人は、年金記録に「もれ」や「誤り」のある可能性の高い人です。記載内容をご確認のうえ、訂正の有無を記入していただき、必ず返送してください。

問い合わせ先
ねんきん定期便専用ダイヤル
☎0570-058555

IP電話、PHSからは☎03-6700-1144

受付時間

- ▼月・金曜日 午前9時～午後8時まで
- ▼第2土曜日 午前9時～午後5時まで

保険料を免除されている皆さんへ

追納制度をお勧めします

保険料免除・学生納付特例・若年者納付猶予の承認を受けた期間は、そのままにすると、保険料を納付していた期間に比べ、将来支給される老齢基礎年金の受給額が少なくなります。

このため、国民年金には10年以内であれば、遡って保険料を納付することができる「追納制度」があります。

その期間は保険料納付済期間となり、当初から保険料の納付があった場合と同じ扱いになります。

なお、保険料免除・学生納付特例・若年者納付猶予の承認をされた年度から起算して3年度

目からは、当時の保険料に計算金が付きまします。

詳しくは、彦根社会保険事務所国民年金課までお問い合わせください。

問い合わせ先

彦根社会保険事務所国民年金課 ☎23-1114番、FAX23-9038番

年金受給者の皆さんへ
年金振込通知書が送付されます

社会保険庁では、年金受給者を対象として、毎年6月にその年度に支給される年金額をお知らせする「年金振込通知書」を送付しています。

この通知書は、原則として向こう1年間の年金支払額をお知らせするものですが、支払額や支払機関などに変更があった場合には、改めて「年金振込通知書」を送付します。

なお、平成21年度の年金額は、平成20年度と同額のため、「年金額改定通知書」は送付しません。

問い合わせ先 彦根社会保険事務所年金給付課 ☎23-1116番、FAX23-9038番

清掃センターからのお知らせ

粗大ごみの清掃センター直接搬入について

6月27日(土)の午前9時から午後0時15分まで、**圃清掃センター**で、家庭から出る粗大ごみの臨時受入を行います。

※粗大ごみ以外の搬入はできません。
※指定時間以外の搬入はできません。
※事故防止のため誘導する係員の指示に従ってください。

廃食用油の回収にご協力ください

地球にやさしいバイオディーゼル燃料にリサイクルしています。

彦根市では、消費期限切れの食用油や古くなった天ぷら油の回収をしています。回収場所は左記の10か所です。ペットボトルや専用の回収タンクなどに入れて、回収ボックスに持ち込んでください。

平成20年度の廃食用油の回収量は6、879リットルでした。これは、ドラム缶およそ35本分にもなります。

彦根市では、廃食用油を精製したバイオディーゼル燃料を一部のごみ収集車の燃料として使用しています。

廃食用油回収ボックス設置場所
圃生活環境課、支所・各出張所、福祉保健センター、旭森地区公民館、銀座リサイクルステーション、圃清掃センター

「ごみ等に関するQ&A」埋立ごみ

問 4月から「陶器類その他ごみ」から「埋立ごみ」に呼び方が変わりましたが、理由はありますか。

答 「陶器類その他ごみ」として収集したごみは、彦根市上広域行政組合中山投棄場で、埋立処分していました。埋立処分をすることを、呼び方を変更しました。解いたため、呼び方を変更しました。

問 「埋立ごみ」に分類される主なごみはどのようなものですか。

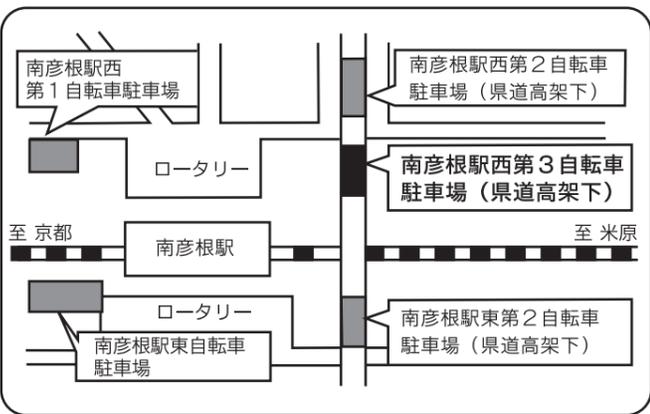
答 今までの「陶器類その他ごみ」と同様、陶器類やガラス製品、アルミホイール、ビデオテープ・CD、蛍光灯・電球、薬や化粧品、ビン、プラスチック製の小型日用品やおもちゃ、ナイフや傘などです。そのほかに、家庭菜園などの肥料袋や土がついたプラスチック製袋も「埋立ごみ」に分類されます。また、4月から、小さなレジャーシートもこの分類になりました。

問 「埋立ごみ」を出すとき、特に気を付けることはありますか。

答 割れたガラスや刃物は、二重袋にするなどして「危険」と表示してから指定袋に入れてください。

問い合わせ先 圃清掃センター ☎22-2734番、FAX24-7787番

自転車駐車場地図



利用料金表

場所	車種	定期利用		一時利用
		1か月	3か月	1日1回
南彦根駅西第3自転車駐車場	自転車	2,200円	6,600円	150円
	ミニバイク	3,300円	9,900円	250円

・ミニバイク・・・50ccまで
(設定枠内に収容できるものに限ります)

南彦根駅西口に、有料南彦根駅西第3自転車駐車場が6月20日(土)オープン

（財）自転車駐車場整備センターが設置運営する自転車駐車場が南彦根駅西口に完成し、6月20日(土)から営業を開始します。

利用料金、場所などは左のとおりです。

定期利用の申し込みは、6月17日(水)から先着順で受付を開始します。

利用時間 午前4時50分から翌午前1時15分

定期利用申込受付 6月17日(水)から先着順に受付開始。(1人あたり1台)

※電話での申し込みはできません。

受付時間 午前7時から午後8時

受付場所 南彦根駅西第1自転車駐車場管理室

問い合わせ先 南彦根駅西第1自転車駐車場管理室 ☎27-0267番

（財）自転車駐車場整備センター大阪事務所 ☎06-6449-0991番

介護保険

ご利用ください 利用者負担額の軽減制度

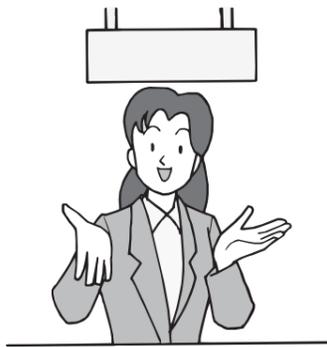
介護保険制度を利用して低所得者に対して、負担額を軽減する制度があります。軽減制度には、下表の2種類があります。

申請すると、審査の上、該当者には認定証（確認証）を交付します。

再申請が必要です

すでにこれらの軽減制度を利用している人も、お持ちの認定証（確認証）の有効期間は6月30日（火）で終了します。7月以降も継続を希望する人は、改めて申請の手続きが必要です。

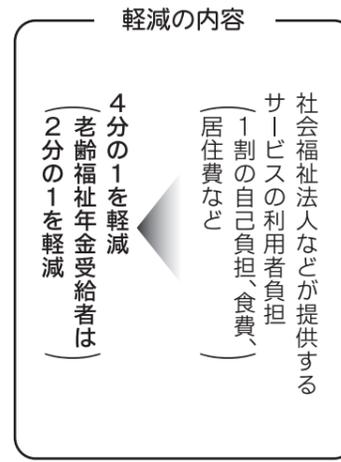
問い合わせ先 困介護福祉課 ☎23-9660番、FAX26-1768番



社会福祉法人などによる利用者負担軽減制度

対象 世帯全員が市県民税非課税で、次の要件をすべて満たす人

- ① 年間収入が単身世帯で年間150万円以下（世帯員が1人増えることに50万円加算）
- ② 預貯金などの額が単身世帯で350万円以下（世帯員1人が増えることに100万円加算）
- ③ 日常生活に使用する資産以外に活用できる資産がない
- ④ 負担能力のある親族などに扶養されていない
- ⑤ 介護保険料を滞納していない



※平成21年4月の介護報酬改定に伴う特例措置として、平成21年4月から平成23年3月までの期間において、1割の自己負担については、28%（高齢福祉年金受給者は53%）を軽減します。

施設利用時の食費・居住費（滞在費）の軽減制度

利用者負担の上限（日額）

利用者負担の段階と対象者	食費	居住費（滞在費）
第1段階 世帯全員が市県民税非課税で、 高齢福祉年金を受給している人、 生活保護を受給している人など	300円	ユニット型個室 820円
		ユニット型準個室 490円
		従来型個室（特別養護老人ホーム） 320円
		従来型個室（老人保健施設、療養型医療施設） 490円
第2段階 世帯全員が市県民税非課税で、 前年の合計所得金額と課税年金の 収入額の合計が80万円以下の人	390円	多床室 0円
		ユニット型個室 820円
		ユニット型準個室 490円
		従来型個室（特別養護老人ホーム） 420円
第3段階 世帯全員が市県民税非課税で、 第2段階に該当しない人	650円	従来型個室（老人保健施設、療養型医療施設） 490円
		多床室 320円
		ユニット型個室 1,640円
		ユニット型準個室 1,310円
		従来型個室（特別養護老人ホーム） 820円
		従来型個室（老人保健施設、療養型医療施設） 1,310円
		多床室 320円

ユニット型個室 複数の居室と共同生活室によって一体的に構成され、一定の基準を満たした場所（ユニット）内にある居室

ユニット型準個室 多床室を改修してユニット型施設にしたものなど、ユニット型個室に準じた居室

従来型個室 ユニット型になっていない従来型の居室

多床室 相部屋



はーとふるメッセージ

2008

特選作品紹介 第3回



次の日の朝、気持ちよく「おはよう。」が言えました。これからは、人の気持ちをよく考えて「おはよう。」とさわやかに笑顔で言うように努力したいと思います。「おはよう」たった四文字の短い言葉だけど、その中にたくさんさんの思いが詰まっています。私は、「おはよう」にはあたたかい心をたくさんこめて、言いたいです。

「おはよう」の一言

小城 美奈さん（城陽小学校5年）

集団登校の時、いつも道路で明るく元気におはようをしてくれるスクールガードさんがおられます。雨の時も雪の時も、毎日毎日さわやかな笑顔で「おはよう。」と挨拶してくれます。「おはよう。」と挨拶してくれるので、とても気持ちがいいです。ときどき、「あぶないよ。」と声もかけてくださるので、よく見てくれるな、うれしいなと思って、安心して登校できます。とても感謝しています。

学校に着くと、「やさしく」おはよう。」と言ってくれる友達がいいます。スクールガードさんと一緒に、気持ちがいいです。それで、わたしもいつも「おはよう。」と言います。友達には、やさしく言っているけど、家では少しがいました。わたしが、朝起きて何か気分的にすっきりしないときは、家では気持ちよくおはようができません、小さい声で「おはよう。」と言ってしまうのです。相手がど

う思っているかなど、考えることもなくて、ただ自分の気分のまま挨拶をしています。

でも、学校に着くと、友達のやさしいあいさつをもらい、家の事が少し気になりました。なんで、あんな小さなあいさつしかできなかったんだろうと、後悔しました。家と学校でのあいさつに、差があったのです。学校では、やさしく言えているのに、家では、どうでもいいように小さい声でしか言えず、とてもくやし気持ちいになりました。きつと、どこかで家族だから、気をつかわなくてもいいんじゃないかとあまえているのかもしれませんが、でも、言われる方はそれではいやだと思えます。私の勝手な思いで、いやな顔をみせられ、きつい言葉を言われたら、たまったものではありません。あいさつだけでなく、「こういことは他の時もあります。お母さんに「こうしたら、どう？」と言われてもすべに聞けず、「わかっている」と言いかえすこともあります。その時は、それで気分がすっきりしても、あとになると後悔をするのです。後悔するんだったら言わなければよ

いのに。そのくりかえしです。そんな気がいやになり、これからはしっかり言おうと心に決めました。

帰ると中、そのことを考えながら、帰りました。もちろん、スクールガードさんに「ただいま。」「さようなら。」と言いました。にこにこして、さわやかに笑顔で言いました。

家に帰り、元氣よく「ただいま。」と言いました。なぜか、とっても気持ちがよかったです。

選評

家族の気持ちを考えない自分の言葉をふり返り、友達やスクールガードの方と交わす気持ちのよいあいさつから、それが人と人との心をつなぐ大切な役割をしていることに気づき、家族に対しても気持ちよくあいさつができるようになりまし。おはよう」というたった四文字の短い言葉、その言葉を大切に、あたたかい心を込めようとする思いが伝わってきます。

ポスター・一般の部



高井 豊さん（正法寺町）

学年は、応募時のものです



募集

滋賀県レイカディア大学第32期生

〈学習内容〉人間理解・郷土理解・社会参加・学校行事の必修講座と園芸・陶芸(草津校のみ)・生活科学・地域文化・健康・レクレーションの選択講座 〈場所〉次の2校から選択
◆米原校(米原市下多良2-137 文化産業交流会館内)◆草津校(草津市笠山七丁目8-138 長寿社会福祉センター内)〈学習期間〉10月から2年間 〈応募資格〉県内在住で昭和9年10月2日～同24年10月1日の間に生まれた人 〈授業料〉年間25,000円 ※このほかに教材費などが必要です。〈応募期間〉6月17日(水)～7月17日(金) 〈申込方法・問い合わせ先〉応募用紙(市役所1階受付、福祉保健センター2階、支所・各出張所、各公民館などにあります)に必要事項を書いて、**介護福祉課**(福祉保健センター) ☎23-9660、FAX26-1768へ

教室開放事業

①はじめてのパソコン講座 〈会場〉金城小学校 〈日時〉7月23日(水)～8月24日(月) 毎週月、木曜日(8月10日、同13日を除く) 10:00～12:00 〈対象〉パソコン初心者の成人 ②パソコンチャレンジ講座 〈会場〉稲枝北小学校 〈日時〉7月24日(金)～8月25日(火) 毎週火、金曜日(8月11日、同14日を除く) 10:00～12:00 〈対象〉小学5年生以上の人 〈受講料〉1,600円(中学生以下は無料)ただし、テキスト代が別途必要です。〈応募期間〉6月15日(月)～7月3日(金)(当日消印有効) 〈定員〉各講座20人(応募者多数の場合、抽選) 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望講座、会場校を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いて、**国教育委員会生涯学習課**(〒522-0001 尾末町1-38) ☎24-7971、FAX23-9190 まで申し込んでください。

毎年6月23日から29日は「男女共同参画週間」です

男女共同参画社会基本法が制定されて今年で10年目を迎えます。
この法律は、だれもが、性別に関わりなく責任も分かち合いながらその個性や能力をじゅうぶんに発揮することができる社会を目指しています。
私たちの周りでも、子育てを楽しむ男性や、あらゆる職業で活躍する女性が増えました。男女がともにアイデアを出して参画していくことで、新たな住みやすい地域づくりにもつながっていきます。
男女共同参画週間に、もう一度、家庭や地域、職場を振り返ってみましょう。
問い合わせ先 国市民交流課 ☎30-6113、FAX22-1398



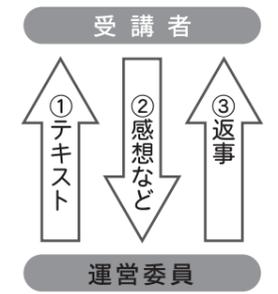
募集

再就職支援・就業支援 シニア対象「講習会」

①**介護員(ヘルパー)養成講習** 〈日時〉7月22日(水)～12月3日(木)の間に23回。講義とは別に実習が4回あります。9:00～16:00(講習日によって異なります) 〈場所〉びわこ学院大学(東近江市布施町) 〈定員〉50人(申込者多数の場合、抽選) 〈申込期間〉7月9日(水) ②**フォークリフト技能講習** 〈日時〉7月10日(金)～同17日(金)(土・日曜日を除く6日間) 8:00～17:00 〈場所〉クレフィール湖東(東近江市平柳町) 〈定員〉20人(応募者多数の場合、抽選) 〈申込期間〉6月25日(水) 〈対象〉①・②とも、おおむね60歳前半の県内在住で、講習にかかわる仕事に就業・就職を希望する人 〈申込・問い合わせ先〉電話で(滋賀県シルバー人材センター連合会) ☎077-525-4128、FAX077-527-9490へ

人権問題通信講座

〈学習方法〉7か月間、定期的にテキストを送ります。読んだ後、同封の用紙に感想、質問、意見などを書いて返送してください。折り返し運営委員から返事を差し上げ、さらに理解を深めていただきます。〈期間〉7月～平成22年1月 〈受講資格〉市内に在住・在学・在勤の人 ※原則として、過去3年間に本講座を受講した人は除く 〈定員〉70人(先着順) 〈受講料〉無料 〈申込期間〉6月19日(金) 〈申込方法・問い合わせ先〉はがきに住所、氏名、年代(10歳代、20歳代など)、電話番号を書いて**国教育委員会人権教育課**(〒522-0001 尾末町1-38)へ。☎24-7971(土・日曜日を除く8:30～17:15)、FAX23-9190でも受け付けます。



甲種防火管理新規講習

〈日時〉7月22日(水)・23日(木) 9:00～16:00 〈場所〉消防本部(西今町) 〈受講料〉5,000円(テキスト代を含む) 〈定員〉72人(先着順) 〈申込期間〉6月22日(月)～同26日(金)の8:30～17:15 〈申込方法・問い合わせ先〉**国消防本部予防課** ☎22-0332、消防署南分署 ☎43-5670、同北分署 ☎23-0119、同犬上分署 ☎38-3130

6月は、不正改造車排除月間・ディーゼルクリーンキャンペーンの実施月間です

不正改造車、迷惑黒煙に関する情報提供・ご相談・問い合わせは、「不正改造車110番」「迷惑黒煙110番」(国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局検査・整備・保安部門) ☎077-585-7252へ

日本語教室ボランティア

外国籍市民の日本語支援のために開いている、下記の日本語教室では、日本語を教えるボランティアを随時募集しています。(日本語で学習を進めますので、ボランティアが外国語を話せる必要はありません)

団体名・問い合わせ先	活動日時	活動場所
彦根市国際協会 ☎22-1411(内線590)	毎週水曜日 19:00～20:30	市民会館 2階会議室
ひこね国際交流会 VOICE ☎23-5517(丹下方)	毎週土曜日 14:00～16:00	中地区公民館
ボランティア日本語教室 スマイル ☎22-9498(本田方)	毎週日曜日 10:00～11:30	西地区公民館

※詳しい内容については各団体へお問い合わせください。

なお、「日本語サポーターバンク」では、上記の教室に参加できない人を対象にした日本語の個人レッスンの相談にも応じています。日本語を学びたい人が近くにいましたら、日本語教室や、日本語サポーターバンクの事をお伝えください。
〈問い合わせ先〉**国国際交流サロン** ☎22-1411(内線590) ※日・月曜日は休館

(仮称)ひこね市民活動ふれあいまつり実行委員

〈内容〉11～12月ごろに、市民活動の紹介と、市民の交流の場になることを目的に、市民活動ふれあいまつりを行います。この市民活動ふれあいまつりを企画・運営するための実行委員を募集します。初回は7月初旬に予定しています。
〈対象〉市民活動に興味のある人 〈申込期間〉6月30日(火) 〈申込・問い合わせ先〉ひこね市民活動センター ☎24-4461(FAX 共用)、Eメール:hikone.cac@gmail.com

ひこねエコマーケット「夢畑」

〈日時〉7月5日(日)10:00～14:00(雨天のときは中止) 〈場所〉大手前公園(金亀町) 〈出店料〉1ブース500円 〈申込期間〉6月26日(金) 〈申込方法・問い合わせ先〉直接、リサイクルステーションで申し込むか、往復はがきの往信の裏面に住所、氏名、電話番号、出店品目、人数、出店希望日を、返信の表面に住所、氏名を書いてリサイクルステーション(〒522-0088 銀座町4-19、受付時間10:00～16:00、木・日曜日は休み) ☎26-4810(FAX 共用)へ

災害ボランティア養成講座

〈日時〉7月11日(土)・同25日(土)・8月1日(土)・同8日(土)・同22日(土)・同30日(日) 13:30～16:30。ただし、7月25日のみ9:00～17:00 〈場所〉福祉保健センター別館(平田町)ほか 〈対象〉市内に在住で、原則として全日程に参加できる人 〈申込期間〉6月29日(月) 〈定員〉30人(先着順) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話、ファクス、Eメールで、彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821、FAX22-2841、Eメール:hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jpへ

彦根城博物館 小学生対象教室 「はくぶつかんへ行こう②昔ふうの手紙を書こう」

〈内容〉江戸時代の手紙に注目し、紙の使い方やあて名の書き方をまねて、昔ふうの手紙を書きます。〈日時〉7月11日(土) 10:00～12:00 〈場所〉彦根城博物館講堂・展示室 〈定員〉30人(申込者多数の場合は先着順) 〈申込期間〉6月26日(金)(当日消印有効) 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがき往信の裏面に「はくぶつかんへ行こう②参加希望」、住所、氏名(ふりがな)、学年、電話番号を返信の表面にも住所、氏名を書いて彦根城博物館(〒522-0061 金亀町1-1) ☎22-6100、FAX22-6520へ。申込みは1人1通です。なお、保護者は催しには参加できません。

子どもセンター 星空教室

〈内容〉テーマ「月と土星」月と土星を観察します。〈日時〉6月26日(金) 19:00～21:30 ※悪天候のときは6月27日(土)に順延 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉天文に興味のある人 〈参加料〉1人300円 〈申込方法・問い合わせ先〉**国子どもセンター** ☎28-3645(FAX 共用)

キッズラボ 「化学実験カーがやってくる @子どもセンター」

〈内容〉実験キット(①入浴剤づくり ②冷却パックづくり ③何でもコピー)を乗せた夢の車が、子どもセンターにやってきました。①～③のうち1つを選び、約1時間実験に挑戦していただきます。 〈日時〉7月12日(日) 13:00～、14:00～、15:00～ 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉小学生 〈申込開始日〉6月16日(火) 〈定員〉各時間、各コース20人(先着順) 〈申込方法・問い合わせ先〉時間帯と実験コースを選んで電話か、直接、**国子どもセンター** ☎28-3645(FAX 共用)に申し込んでください。

彦根市消防団協力事業所を認定しました

彦根市消防団活動に積極的に協力している次の事業所を消防団協力事業所として認定しました。

- 東びわこ農業協同組合
- 新神戸電機株式会社 彦根事業所
- マエダデンキ
- 小出建設株式会社
- 特定非営利活動法人 小江戸彦根
- 株式会社グランデ久

認定を受けるには
事業主は、「彦根市消防団協力事業所表示制度実施要綱」に定められた申請書で申請してください。詳しくは、**国消防本部消防総務課**までお問い合わせください。
問い合わせ先 **国消防総務課** ☎22-0314、FAX22-9427



※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
彦根市立病院 糖 尿 病 教 室	6月26日(金) 13:30~16:30	市立病院3階講堂	内 容：①糖尿病！あきらめないでこれからの治療（内科医師） ②夏を乗り切る糖尿病の食事～こんなにある！勘違い～（管理栄養士）③糖尿病といいお付き合い（看護師）④できることから始めよう～毎日の生活の中で簡単体操～（理学療法士） 市立病院外来1ブロック ☎22-6050（月～金曜日の13:00～17:00）
稲枝中学校PTA 教 育 講 演 会	6月27日(出) 10:00~12:00	みずほ文化センター （田原町）	内 容：作家で現役PTA会員でもある、川端裕人さんによる講演「みんなのPTA、このすばらしくもなやましきもの」 稲枝中学校 ☎43-2210
ワールドの集い 大地の響き～ケニア	6月28日(日) 13:30~16:30	ピバシティホール （ピバシティ彦根2階）	内 容：ケニアの人たちによる民族舞踊・楽器演奏・歌などのほか、外国人による日本語劇とパフォーマンス（申込不要） ひこね国際交流会VOICE ☎・FAX23-5517（丹下方）
人形劇 かくれんぼしているのはだあれ	7月4日(出) 11:00~11:30	ひこね市文化プラザ メッセホール	内 容：劇団「くわえぱべつとステージ」による人形劇 入場料：大人（高校生以上）1,000円、子ども（2歳以上）500円 どんぐり保育園 ☎25-5110
楽しいおはなしと たなばたのつどい	7月4日(出) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：絵本の読み聞かせ、かみしばい、影絵、七夕の工作（はさみ・のりを持ってきてください） 出 演：ひこね児童図書研究グループ
絵本をたのしむ つどい	7月11日(出) 14:00~		内 容：ブックトーク…テーマにそって本の紹介をしながら絵本を読みます。 出 演：ひこね児童図書研究グループ
子育てフォーラム きらきらコンサート	7月11日(出) 14:00~15:00	ひこね市文化プラザ メッセホール （出演 ロケットくれよん）	内 容：親子であそびうた、手あそびなどを楽しみます。 対 象：0～3歳児とその親（親子参加のため託児はありません） 彦根乳児保育所 ☎22-5768

動く図書館 たちばな号

巡回日程【7月前半】 市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
1日(水)	宮田町山田神社 JA東びわこ鳥居本支店駐車場 鳥居本高根団地 小野こまち会館	11:00 13:20 14:10 15:00
2日(木)	太平団地 東山会館 湖上平団地堤医院前	13:20 14:10 15:00
3日(金)	葛籠町公民館 高宮地域文化センター B S アパート2号棟	13:30 14:20 15:10
7日(火)	清崎町ばんば JA東びわこ本店前駐車場 河瀬地区公民館	13:20 14:10 15:00
8日(水)	多景保育園 横長曾根町・エクセレントヒルズ彦根 彦根ニュータウン中央部	13:20 14:10 15:00
9日(木)	楡公民館 昭和電工茂賀ハイッ WAととねす春日（旧広野会館）	13:30 14:20 15:10
10日(金)	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場（東側） 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
14日(火)	JA東びわこ種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 ローソン彦根外町店駐車場	13:20 14:10 15:00

※駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日 6日(月)、13日(月)
7月前半

し尿収集予定日 7月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。（臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。）

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



1日(水) 幸、松原一丁目、松原二丁目、松原（四ツ川）、野田山、正法寺、地藏、原（原西団地）、西沼波（東部）、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央（第1・4部）、芹橋一丁目、芹橋二丁目（河原二丁目一部を含む）、三津

2日(木) 幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地藏、西今、平田（大沢）、海瀬、三津屋

3日(金) 里根、外、戸賀、小泉、野瀬、西今、須越、三津屋

6日(月) 芹川、山之脇、戸賀、小泉、西今、須越、八坂

7日(火) 後三条（下）、芹川、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、八坂北、開出今団地（第1・3部）、大藪、西今、八坂

8日(水) 中央（第2、3部）、立花、金亀、尾末、大橋、元岡、沼波、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、大藪、開出今蔵の町団地、宇尾、八坂東団地

9日(木) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、元、船、旭、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、長曾根南、平田（大沢を除く）、開出今、宇尾

10日(金) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、佐和、大東、錦（第1部）、和田、平田（大沢を除く）、開出今、宇尾

13日(月) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後三条（上）、岡、西沼波（東部を除く）、東沼波、甘呂、竹ヶ鼻

14日(火) 西沼波（東部を除く）、東沼波、甘呂、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝（西）、服部、出路、田原、稲部（稲部）

15日(水) 大堀、日夏、亀山地区、稲枝（西）、肥田（西肥田を除く）、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢（金沢団地）



※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
子どもの人権110番 強 化 週 間	6月28日(日)～7月4日(出) 8:30～19:00 土・日曜日は 10:00～17:00	専用電話 ☎0120-007-110	大津地方務局人権擁護課では、小・中学生、高校生などの悩みごとや心配ごと、子どものことで悩んでいる家族などからの電話相談に応じます。
日 曜 納 税 相 談	6月28日(日) 10:00～16:00	圃 納 税 課 ☎22-9379	毎月1回、日曜日に市税の納税相談窓口を設けて、納税についての相談を受け付けます。市県民税の前納も受け付けています。報奨金が交付されるのは、納期内（6月30日(火)）までに納付される時のみです。ご注意ください。
人 権 相 談	7月1日(水) 13:00～15:00	相 談 室（市役所1階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 圃人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
労 働 法 律 相 談	7月3日(金) 18:30～20:00	ひこね燦ばれず ☎26-7272	職場における悩みなどについて、弁護士が相談に応じます。電話による予約制（受付は、6月18日(木)9:00から先着3人） 休館日：月曜日
近畿税理士会税務相談センター 無 料 税 務 相 談	7月7日(火) 13:30～16:30	2 1 会 議 室 （市役所2階）	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など、税全般に関する相談。一人30分。電話による予約制（6月15日(月)から先着6人） 圃税務課市民税係☎30-6140、FAX22-3052
司法書士 無 料 法 律 相 談	7月18日(土) 9:30～12:30 毎週木曜日 17:30～20:30	彦根勤労福祉会館 2階研修室 ひこね燦ばれず （小泉町）	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談（3週間前から予約受付）、1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
行政書士 くらしの無料相談所	毎月第1木曜・第3土曜日 13:00～16:30	滋賀県行政書士会事務局 （滋賀県庁前滋賀会館3階）	遺言書や相続に関する書類作成や、会社設立・営業の許可申請などの相談 電話による予約制（受付時間 月～金曜日8:30～17:00） 滋賀県行政書士会事務局☎077-525-0360
消 費 生 活 相 談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 9:15～12:00 13:00～16:00	圃生活環境課(市役所1階) ☎22-1411(内線173)	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談
交 通 事 故 相 談	毎週火・木曜日 9:00～16:00	湖 東 合 同 庁 舎	被害者、加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。また電話による相談も受け付けています。（祝日を除く月～金曜日） 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
多 言 語 電 話 相 談	毎週水・木・金曜日 （祝日は除く） 10:00～12:30、13:30～16:00	☎27-2400 （相談専用電話）	日本の習慣や制度、市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に3つの言語で対応します。 水曜日＝英語、木曜日＝ポルトガル語、金曜日＝中国語
子 ども ・ 家 庭 相 談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15	圃 家 庭 児 童 相 談 室 ☎23-7838	子どもをはじめとする家庭内の悩み相談（育児不安・児童虐待・夫婦間暴力など）

第59回 “社会を明るくする運動・青少年健全育成” 彦根市大会

防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り ～7月は、「社会を明るくする運動」の強調月間です～

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。青少年の非行防止と更生への援助のため、皆さんの理解と参加をお願いします。

日時 7月5日(日) 13:00～16:30 ごろ

場所 ピバシティ彦根（竹ヶ鼻町）

内容

◆オープンセレモニー 県警音楽隊による演奏（1階セネタープラザ）

◆ビデオ放映

◆標語の特選者、作文の特選・入選者の表彰

◆特選・入選作文の発表

◆講演 “やんちゃ和尚”の熱血名講演「転んだら起きればいい」

講師 廣中 邦充 さいきょいん（西居院 やんちゃ和尚）

問い合わせ先 圃社会福祉課☎23-9590、FAX26-1768

講師プロフィール

大正大学仏教学部を卒業後、塾・会社経営などを経て、父の跡を継ぎ西居院住職となる。現在、非行少年や引きこもりの子どもたちを無償で自宅に預かり、子どもたちを社会復帰させる活動を続ける。「平成の駆け込み寺」として、テレビなどでも取り組みが紹介されるなど注目を集める。著書に「子どもは悪くない！一道に迷った子どもたちとやんちゃ和尚の心の交流」「やんちゃ和尚－399人の不良少年少女を更生させた熱血坊主」などがある。



健康だより

健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870

電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

すくすく ベイビー



江畑琴花ちゃん
(野田山町)



フクダイザペちゃん
(開出今町)



木村有良ちゃん
(野口町)

ひこね元気計画21
推進中!



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキークン”

母子保健

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 7月7日(火) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)

場所 福祉保健センター 別館2階
対象 2~3か月児とその保護者
内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

離乳食相談

~1日2回食に進みましょう~

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 7月16日(木) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)

場所 福祉保健センター
対象 7~8か月児とその保護者
(集団指導)

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。

●身体計測(9:30~11:00)
7月2日(木) 福祉保健センター別館2階
対象:4か月~1歳未満児

7月9日(木) 福祉保健センター別館2階
対象:1歳以上の児
※絵本の開き読みもあります。

7月23日(木) 福祉保健センター
対象:4か月未満の児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。

●身体計測・個別相談
(9:30~11:00)

7月17日(金) 東山会館
7月21日(火) WAとねず春日
7月22日(水) 稲枝地区公民館



7月の乳幼児健康診査

場所 福祉保健センター別館(旧勤労青少年ホーム)2階

健診名	実施日	対象	受付時間
4か月児	14日(火)	平成21年3月1日~16日生	13:00~
	21日(火)	3月17日~31日生	
10か月児	8日(水)	平成20年9月1日~15日生	14:00
	15日(水)	9月16日~30日生	

場所 福祉保健センター

1歳6か月児	10日(金)	平成20年1月1日~18日生	13:00~
	17日(金)	1月19日~31日生	
2歳6か月児	9日(木)	平成19年1月1日~17日生	14:00
	16日(木)	1月18日~31日生	
3歳6か月児	6日(月)	平成18年1月1日~17日生	14:00
	13日(月)	1月18日~31日生	

場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

4か月児	22日(水)	平成21年3月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30~
	22日(水)	平成20年9月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	

※乳幼児健康診査についてのお問い合わせは、直接、健康推進課(上記参照)に
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。
※4か月児健康診査時にブックスタート事業を、10か月児健康診査時にフォローアップ事業を実施しています。詳しくは、困り子ども未来室☎・FAX28-1580へ

※4か月児健診以外、個人通知はありません。
※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物をご確認ください。
※2歳6か月児健診には、歯ブラシとコップが必要です。



※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

成人の健康

けんこう相談

●保健師による相談(9:30~11:00)

7月10日(金) 福祉保健センター
7月17日(金) 福祉保健センター
7月17日(金) 東山会館
7月21日(火) WAとねず春日
7月22日(水) 稲枝地区公民館
7月24日(金) 福祉保健センター

※上記の日程以外にも、健康推進課では電話での相談を随時行っています。

栄養相談

●栄養士による相談
☆治療中の病気がある人は、主治医の許可が必要です。
(9:00~11:50)〈予約制〉
7月13日(月) 福祉保健センター
7月23日(木) 福祉保健センター

健康だより



市民健康診査

(健康診査・結核健康診断)
(肺がん検診・肝炎ウイルス検診)

内容 血圧測定、尿検査、血液検査、B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検診、内科診察、胸部レントゲン検査など
対象 次のいずれかの人

- 彦根市に住居登録のある人で、昭和45年(1970)4月1日~平成3年(1991)4月1日生まれの人
 - 昭和14年(1939)4月2日~昭和45年(1970)3月31日生まれの彦根市国民健康保険被保険者と生活保護受給者
- ※ただし、結核健康診断は、4月1日現在満64歳以上の人、肺がん検診は、満40歳以上の人に限りです。

日程

実施日	場所	受付区分
7月2日(木)	福祉保健センター	午後
7月3日(金)	福祉保健センター	午前・午後
7月6日(月)	WAとねず春日	午前
7月7日(火)	農村環境改善センター	午前・午後
7月8日(水)	市民会館	午前・午後

受付時間 午前…… 9:30~11:00
午後…… 13:00~14:30

※健診料として、料金200円~2,500円が必要です。
※持ち物などの詳細については、「広報ひこね」5月15日号と同時に配付した「各種健診日程のご案内」をご覧ください。

骨粗しょう症検診

☆事前に健康推進課へ電話またはファクスで申し込んでください。(ファクスのときは、「骨粗しょう症検診希望」、検診希望日時、名前、住所、生年月日、電話番号を書いてください。)

内容
・足のかかとでの放射線による検査および検診結果返し
・骨粗しょう症予防のための生活指導
※全部で1時間程度かかります。

実施日時

実施日	検診時間		受付時間	
	午前	午後	(受付は各回10分間です)	
7月8日(水)	○	○	午前 9:00~	午後 13:00~
7月28日(火)	○	○	10:00~	14:00~
	○	○	11:00~	15:00~

場所 福祉保健センター
定員 各受付時間につき14人まで
申込受付 6月17日(水)から
対象 市内に住居登録のある女性で、下記のいずれかに生まれた人
昭和14年4月1日~同15年3月31日
昭和19年4月1日~同20年3月31日
昭和24年4月1日~同25年3月31日
昭和29年4月1日~同30年3月31日
昭和34年4月1日~同35年3月31日
昭和39年4月1日~同40年3月31日
昭和44年4月1日~同45年3月31日
昭和49年4月1日~同50年3月31日
昭和54年4月1日~同55年3月31日
※妊娠中や妊娠の可能性がある人は検診を控えてください。

検診料 600円
※検診料が無料になることがあります。詳しくは右の記事をご覧ください。

骨粗しょう症検診
・39歳以下の市民健康診査

次のいずれかに該当する人は無料です

- 検診当日、満70歳以上の人
- 65歳から69歳までの後期高齢者医療の被保険者
→当日、後期高齢者医療被保険者証をご提示ください。
- 生活保護法による被保護世帯の人
→生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、困り子ども未来室で申請してください。
- 市県民税非課税世帯の人
→自己負担金免除票が必要です。お持ちでない人は、前日までに、印鑑を持って、健康推進課で申請してください。



毎月第2土曜日は

ウィズおやこ広場

親子で、遊ぶ広場です。土曜日に開催することで、働いている保護者、特にお父さんにも積極的に参加してもらい、子育ての楽しさを体験していただきます。7~9月は、次の内容で開催します。
広い会場で、思いっきり体を動かしてみませんか。
開催日/内容
7月11日(土) 水で遊ぼう! 簡単な水遊び(着替え・タオルを持ってきてください)
8月8日(土) おはなし会
9月12日(土) 季節にあわせたゲームなどを行います。
時間 いずれも午前10時~同11時30分
対象 乳幼児(小学校就学前)とその保護者
場所 困り子ども未来室
「ウィズ」(福祉保健センター)前
問い合わせ先 困り子ども未来室
画センター「ウィズ」☎24-3529番(FAX共用)

この「広報ひこね」は47,700部作成し、1部当たりの単価は11円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

連載企画 | 発見 彦根の文化財 | 開国記念館へのいざない

「開国記念館」は、昭和35年、井伊直弼の没後100年を記念する事業として、彦根市民の浄財によって、彦根城の佐和口多間櫓（北東側）を再現したものです。以後、井伊直弼を顕彰する展覧会などが数多く催されてきましたが、昭和59年には改装して「彦根市民ギャラリー」となり、平成14年に閉館になりました。

その後は、活用計画を検討してきましたが、「国宝・彦根城築城400年祭」の盛り上がり期に、再度、市民や観光客が学び集う恒常的な展示施設としてリニューアルをすることにしました。そして昨年10月、装いも新たに開館しました。

開国記念館は、常設展示室と企画展示室で構成されています。常設展示室は「彦根の歴史」をコンセプトに、彦根の原始古代から近世までの歴史を、パネルと展示ケースを用いて分かりやすく展示しています。大地から出土した多くの土器、墨跡鮮やかに記された古文書や絵画資料は、一つひとつが彦根に培われてきた歴史や文化を静かに私たちに語りかけています。

企画展示室は、「井伊直弼と開国150年祭」の期間中、特別展『井伊直弼の開国展』を開催しています。開国に導いた井伊直弼の功績や、開国当時の様子を映像やジオラマ、パネルなどで紹介しています。150年祭が終了したあとは、彦根城を紹介する特設コーナーを設けるほか、開国教育委員会文化財課で保管している歴史・民俗・考古資料などを活用して、常設展示を補完するさまざまな



佐和口多間櫓を再現して建てられた開国記念館（奥が重要文化財の佐和口多間櫓）



▲常設展示室「彦根の歴史」

なテーマ展示を考えています。ご期待ください。

なお、隣接する重要文化財の佐和口多間櫓の公開は、150年祭期間中に限られています。開国記念館と併せてお越しください。

問い合わせ先 開国教育委員会文化財課 ☎26-5833番、FAX 26-5899番、Eメール: bunkazai@mx.hikone.ed.jp、井伊直弼と開国150年祭実行委員会事務局（開国企画課内）☎30-6141番、FAX 22-1308番、Eメール: mail@hikone-150th.jp

第5回 彦根市環境審議会を開催します

彦根市環境審議会は、彦根市環境基本条例に基づき、市の区域における良好な環境保全と創出に関し基本的事項を調査審議する機関です。今回の審議会においては、先日、実施しました「彦根市環境基本計画および地域行動計画策定に向けてのアンケート調査」の結果をもとに、次期計画の「基本方向」や「計画目標」が審議される予定です。

会議は公開され、傍聴することができますので、傍聴を希望する人は、審議会開催日の午前中までに開国生活環境課に申し込んでください。ただし、先着10人までとします。

日時 6月29日(月)
午後3時から
場所 市役所5階 第3委員会室
問い合わせ先 開国生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番

今月の納税

市県民税（第1期）

6月30日(火)までに納めましょう